

労働力調査（詳細集計）平成28年（2016年）平均（速報）

～結果のポイント～

- 1 2016年平均の役員を除く雇用者5372万人のうち、正規の職員・従業員は、前年に比べ51万人増加し、3355万人。非正規の職員・従業員は36万人増加し、2016万人。
非正規の職員・従業員について、男女別に現職の雇用形態についた主な理由をみると、男女共に「自分の都合のよい時間に働きたいから」が最も多く、男性は前年に比べ10万人増加し、女性は12万人増加

現職の雇用形態についた主な理由で多いものをみると、

男性（非正規の職員・従業員 648 万人）

「自分の都合のよい時間に働きたいから」・・・ 148 万人（25.0%）と、10 万人増加

「正規の職員・従業員の仕事がないから」・・・ 147 万人（24.8%）と、10 万人減少

女性（非正規の職員・従業員 1367 万人）

「自分の都合のよい時間に働きたいから」・・・ 366 万人（28.1%）と、12 万人増加

「家計の補助・学費等を得たいから」・・・ 326 万人（25.1%）と、10 万人増加

（→「本文」6ページ）

- 2 2016年平均の完全失業者208万人（前年に比べ14万人減少）のうち、失業期間が「1年以上」の者は前年に比べ1万人減少し、76万人と、比較可能な2002年以降で過去最少

完全失業者を失業期間別にみると、

3か月未満・・・ 68万人と、5万人減少

3～6か月未満・・・ 27万人と、5万人減少

6か月～1年未満・・・ 27万人と、5万人減少

1年以上・・・ 76万人と、1万人減少

（→「本文」7ページ）

- 3 2016年平均の非労働力人口4418万人（前年に比べ49万人減少）のうち、就業希望者は前年に比べ32万人減少し、380万人。就業非希望者は16万人減少し、3939万人。なお、就業非希望者のうち「65歳以上」は39万人増加

・就業希望者^{注)}（380万人）及び就業非希望者（3939万人）を男女別にみると、

<就業希望者>

男性・・・ 106万人と、6万人減少

女性・・・ 274万人と、27万人減少

<就業非希望者>

男性・・・ 1421万人と、1万人増加

女性・・・ 2518万人と、17万人減少

・就業希望者（380万人）のうち、非求職の理由を「出産・育児のため」とした者が86万人と、9万人減少。「介護・看護のため」とした者が19万人と、2万人減少

注) 就業を希望しているが「適当な仕事がありそうにない」などの理由により求職活動をしていない者

（→「本文」11～13ページ）